

宿泊棟のA・B表記について（新型コロナウイルス対応）

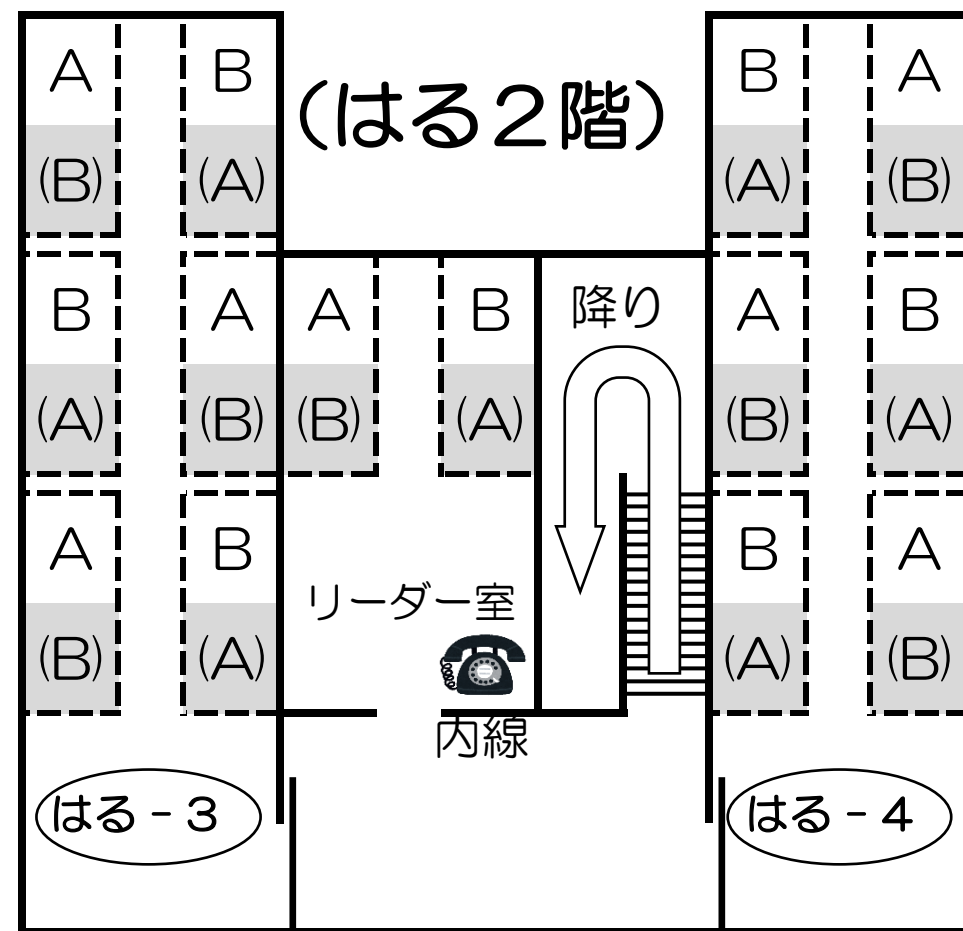
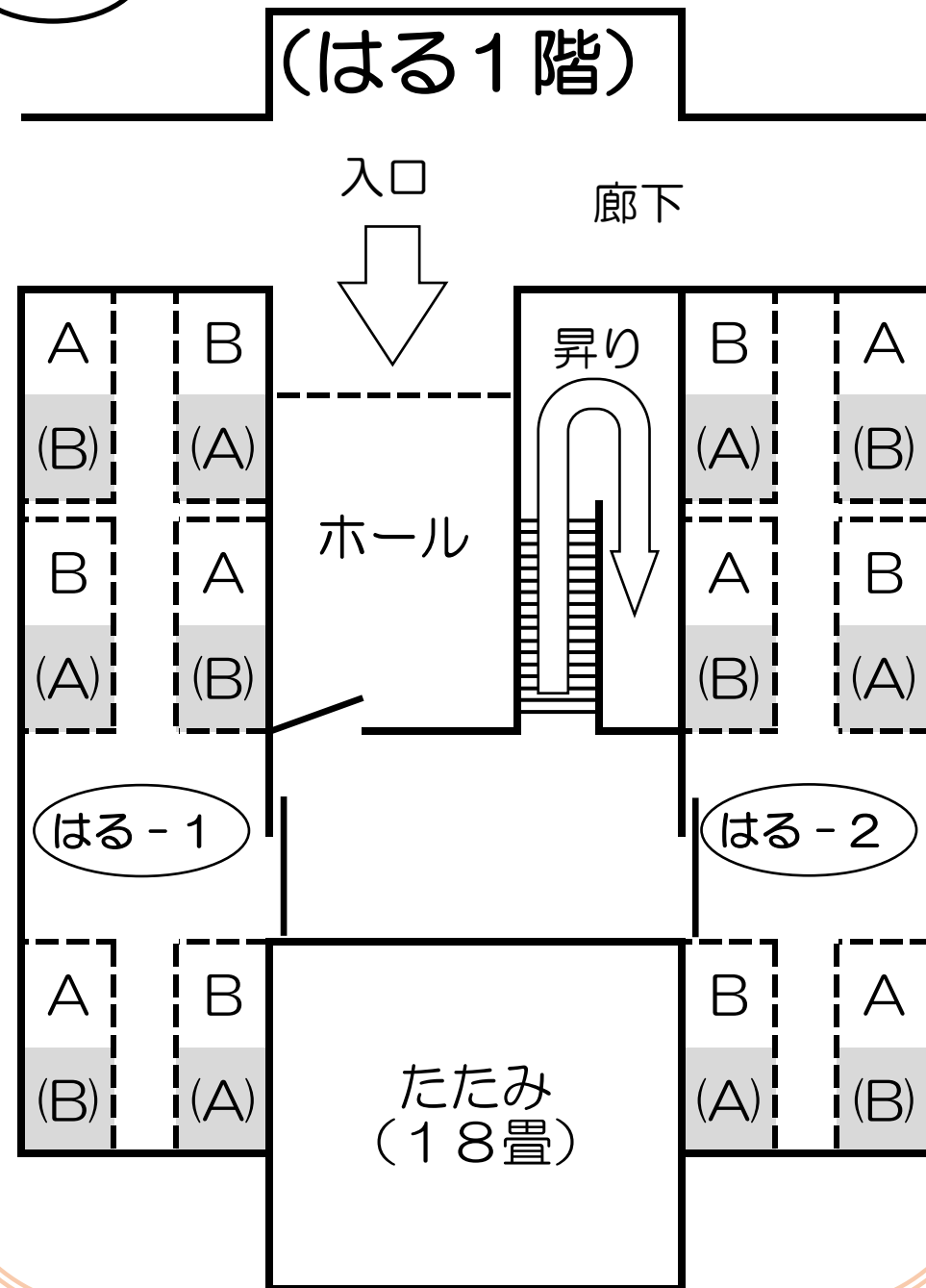


図1



- 宿泊室内での密集を避けるため、定員の半数を意識した就寝場所の割り当てを実施中
- 宿泊棟は、はる・なつ・あき・ふゆの4部屋（はる・なつは入口スロープ有り）
 - ※ 宿泊棟のA・B表記はすべての部屋で同じ割り振り方
 - ※ 例として「はる」を記載（左の図1参照）
- 図1の()付きで灰色背景のアルファベットは、2段ベッドの下段
- 利用当日、団体ごとにA・Bどちらを使用するかは、部屋の入口に掲示（右下の図2参照）
- その他
 - ① 宿泊棟の詳細については「利用の手引き」P.17参照
 - ② 新型コロナウイルス対応については「新型コロナウイルス影響による施設利用のお願いについて」参照
 - ※ 掲載場所：国立吉備青少年自然の家HP → 「施設を利用したい」をクリック

